

原敬記念館 第66回企画展

# 原敬のご先祖様

盛岡藩士・原家の歴史



九代・恭の弟 原敬

令和5年10月21日(土) - 令和6年1月14日(日)

原敬記念館小ホール 企画展示コーナー

- 開館時間 / 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日 / 毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始
- 入館料 / 一般 200円 (団体 120円)  
小・中学生 50円 (団体 30円)  
団体入館料は30人以上の団体に適用します

指定管理者: 公益財団法人盛岡市文化振興事業団

## 原敬記念館

HARA-KEI MEMORIAL MUSEUM

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮4丁目38-25  
TEL: 019-636-1192 FAX: 019-636-1185

主催 / 原敬記念館 (所管: 盛岡市教育委員会)  
公益財団法人盛岡市文化振興事業団  
共催 / 原敬を想う会



# 原敬のご先祖様

— 盛岡藩士・原家の歴史 —  
令和5年10月21日(土)～令和6年1月14日(日)

令和5年(2023)年は、戦国大名・浅井家の家臣だった原家の先祖が盛岡藩士となってから390年という節目の年にあたります。これを記念して、戦国時代から幕末に至る原家のファミリー・ヒストリーを紹介、「平民宰相・原敬」のルーツに迫ります。

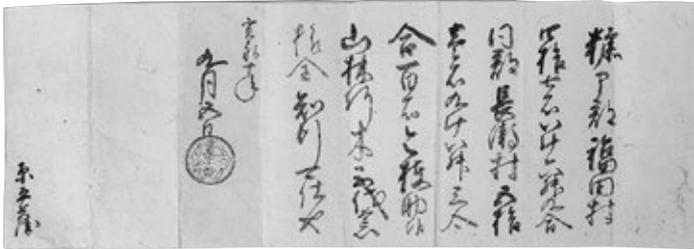
特に今回の企画展は、平成30年(2018)から継続的に調査・整理を進めてきた「原恭(原敬の兄)家文書」を中心に構成、その多くが初公開です。また、原家歴代当主のイラストは、『盛岡タイムス』に「ハラさん!」を連載中の漫画家・あねがわさんに描いていただきました。その魅力的なキャラクターにも親しみを持っていただけましたら幸いです。



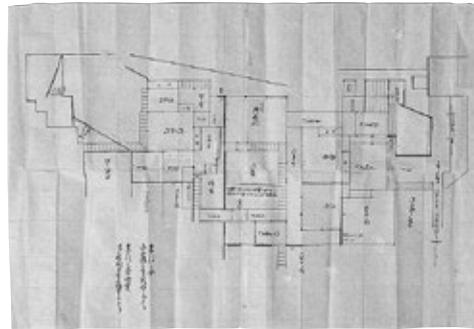
原家系図草稿(原律子氏蔵)  
原家の祖である浅井家から、幕末の原家8代当主・直治、さらにその子である健次郎(後の敬)等兄弟まで記されている。



丸に三つ引紋菊牡丹図御膳掛(原律子氏蔵) **初公開**  
「丸に三つ引」は原家の定紋。ほかに先祖の紋である「隅切り角に三」、盛岡藩主から拝領した「丸に三つ割桜」等が家紋として使用された。



南部重直知行宛行状(原平兵衛宛)(原律子氏蔵)  
寛永10年(1633)9月5日付。第3代盛岡藩主・南部重直が、原家初代・平兵衛政親を召し抱える際に与えたもの。盛岡藩士・原家の端緒を示す貴重な資料。



盛岡城本丸間取図(原律子氏蔵) **初公開**  
嘉永3年(1850)頃。原家7代・直記芳隆が監督責任者を務めた盛岡城大奥の改築の際に使用された図面。

## ◆企画展関連講座

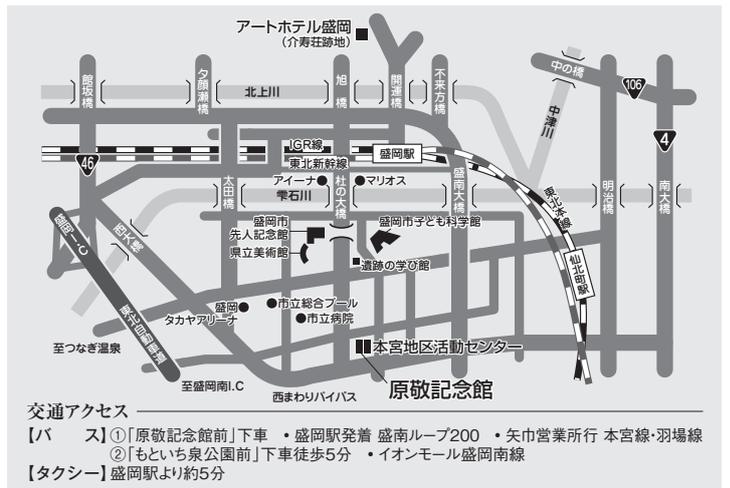
演題／盛岡藩士・原家のファミリー・ヒストリー  
講師／田崎農巳(原敬記念館主任学芸員)  
日時／令和5年12月16日(土) 13:30～15:00  
料金／無料  
受付／令和5年12月2日(土) 10:00～電話にて先着15人

## ◆ギャラリートーク

日時／①令和5年11月12日(日) 13:30～14:15  
② " 12月16日(土) 15:15～16:00  
③令和6年 1月14日(日) 13:30～14:15  
受付／①令和5年10月29日(日)、②12月2日(土)、③令和6年1月7日(日)  
いずれも10:00～電話にて先着15人  
料金／入館料が必要(ただし②のみ同日開催の講座参加者は無料)

## (公財)盛岡市文化振興事業団からのお知らせ [他館のご案内]

- ◎盛岡市先人記念館  
第17回盛岡の古町名展「惣門かいらい その2」  
令和5年9月16日(土)～12月3日(日)
- ◎石川啄木記念館  
リニューアルのため令和6年12月まで休館
- ◎盛岡てがみ館  
第69回企画展「盛岡の学校～なつかしの学び舎～」  
令和5年10月18日(水)～令和6年2月12日(月・振休)



交通アクセス  
【バス】①「原敬記念館前」下車・盛岡駅発着 盛南ループ200・矢巾営業所行 本宮線・羽場線  
②「もといち泉公園前」下車徒歩5分・イオンモール盛岡南線  
【タクシー】盛岡駅より約5分